

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL. 14 No. 8 TOTAL 570 平成23年9月5日 第588回例会

【例会日】 毎週月曜日 12:30~13:30

【例会場】 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アバローム紀の国

【事務局】 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階 (〒640-8249)

TEL073-435-3470/FAX073-435-3472

E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会長/後和 信英 (会報委員) ○宮本 和彦
副会長/西田美恵子 ○南方 孝一 田邊 和喜
幹事/小形みちる 足立 聖子 松本 博



2011-12年度
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

RI会長 カルヤン・バネルジー

2011-12年度
アゼリアロータリーのテーマ

おもう
『ロータリーの原点を回想』

＜本日の例会＞

- 第588回例会 9月5日(月)
- ☆ 第3回クラブ協議会(30分時間延長)
- 脇坂ガバナー補佐をお迎えして
- 第2640地区IM3組ガバナー補佐 脇坂三蔵様
- ☆ 各委員会事業計画発表
- 場所: ダイワロイネットホテル和歌山4F
- 時間: 12:30~14:00

＜次回のお知らせ＞

- 第589回例会 9月12日(月)
- ☆ 誕生会
- ☆ 外部卓話
- 「少年メッセージ2011 和歌山大会」の報告
- (社)和歌山県青少年育成協会
- 常務理事 事務局長 南原彰一郎様
- 副主査 玉置 拓也様

＜前回の例会記録＞

- ロータリーソング 日も風も星も
- ゲスト紹介
- ビジター紹介 和歌山ロータリークラブ 垂井 一様
- 出席報告 会員数38名 出席免除3名
- 本日の出席(8/29) 23/37名 62.16%
- 前々回修正出席(8/8) 29/38名 76.31%
- メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 2名

＜四つのテスト＞

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
- II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内9ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	9月5日(月)	和歌山県知事来訪スピーチ&感謝状授与(県庁前花壇)
和歌山	9月6日(火)	新入会員卓話
和歌山サンライズ	9月6日(火)	
和歌山東南	9月7日(水)	クラブフォーラム「向陽高校について~生徒が生きてきたと活動する学校~」
和歌山西	9月7日(水)	社会を明るくする運動について~ご家族参加Day~
和歌山東	9月8日(木)	卓話 自衛隊 和歌山駐屯地
和歌山城南	9月8日(木)	会員卓話「新会員卓話」
和歌山南	9月9日(金)	卓話「戦争体験と山村留学」次世代に希望すること
和歌山中	9月9日(金)	大澤ガバナー公式訪問

○ 会長報告



会長 後和信英

皆さん、今日は、本日もご出席ありがとうございます。先週は、私自身例会を欠席いたしまして大変ご迷惑をおかけしました。代役をして頂いた、副会長の西田さんにはこの場をお借りいたしまして御礼申し上げます。

さて、先週から韓国で世界陸上が始まりました。私自身、中学、高校時代陸上競技部に所属していましたので、その事についてお話させていただきます。

ジャマイカのボルト選手が100m決勝でフライングして失格になりました。世界記録を期待していましたので非常に残念でした。

陸上競技は、特に100m競争は、人並み外れたバランス感覚、持久力を持った人でなければ勝てないのです。一流選手は、70m位でトップスピードになるのですが、二流、三流選手ほど、トップスピードが60m、65mというように短いのです。要するに100mのゴールに近づくほど減速するのです、それが各選手の差となります。

ロータリー活動も人並み外れたバランス感覚、持久力を持った人でなければ.....

以上会長報告でした。

● 幹事報告



幹事 小形みちる

最終月ですので、ワンワン基金の募金をよろしくお願い致します。来週はアバローム休館日で、例会場がダ

イワロイネットになります。お食事の関係がありますので、欠席される場合は必ずご連絡下さい。

また、9月26日(月)は例会は次の日27日火曜日に変更になります。ダイワロイネットにて和歌山RC・西RCとの合同例会です。こちら案内をボックスに入れてますので、出欠のお返事をお願い致します。

◎委員会報告

◎親睦活動委員会

當仲清孝会員



本日9/10の親睦旅行の会費を徴収させていただきます。食事の都合上、キャンセルされても返金は出来ませんのでご了承下さい。

◎フォーラム

「会員増強について」



会員増強委員会 委員長 澤本栄子

討議題目

①どのようにすれば会員を勧誘、獲得できるでしょう。

②どのようにすれば退会を防げるでしょう。

③その他会員増強に関するご意見、ご提案をお寄せください。

Aグループ(リーダー:田邊 記録:井上 メンバー 後和・小形)

①について ②について

- ・まずは自分達が自クラブを楽しく人に自慢できるクラブにする事。
- ・入会してからのオリエンテーション顧問の役割が重要。
- ・質の向上(クラブとして)
- ・品格
- ・個人の自覚、責任感、職業の代表としての意識。
- ・具体的な目標、努力をする。(一人一人が紹介する)



Bグループ(リーダー:掛下 記録:掛下 メンバー 大野・石橋・岡本・宮本)

①について

- ・知り合いに声をかけていく。
- ・入会金のハードルを下げる。
- ・各委員会で、会員一人を増強することをノルマとする。

②について

- ・親睦を通じて、ロータリアン同士、仲良くする事。
- ・その為に、委員会などで定期的に会を開く事とする。



Cグループ(リーダー:中尾 記録:吉岡 メンバー 澤本・松本博・垂井(和歌山RC))

①について

- ・一人ひとりの身の回りで、良い方を候補に上げ、他の会員と一緒に(複数の日で判断する)相談しながら進める。
- ・一会員一人の候補者をあげ、リスト化する。

- ・ 2人1組で増強活動をする。
- ・ 会長や委員長の情熱が一番。

②について

- ・ 嫌がる事を言わない。思いやりを大切に。は、相互扶助の精神なので実行する。



Dグループ (リーダー：山田 記録：小門 メンバー
川野・坂部・白神)

①について

- ・ ロータリーに入会した時の良い面を色々話す。
- ・ 秘訣 (川野) は、目当ての人に何度もアタックする。(半ば強引に・・・)
- ・ 仕事から、男性は誘いやすいが、女性には声をかけにくい。

②について

- ・ 日頃、コミュニケーションを取り合い、人間関係をうまくやっておく。
- ・ 派閥 (仲間) を作らない。(例会の座り方も一考・・・)



Eグループ (リーダー：貴志 記録：野村 メンバー

西田・安宅・當仲

①について

- ・ きっかけを同好会 (音楽等) などで誘い、入会していただく。
- ・ 異業種交流などの利点をPRして入会を勧める。
- ・ 社会奉仕活動などのPRを試みる。

②について

- ・ 会員が色々な役を経験して、ロータリーを理解する。
- ・ 皆に声かけする。



余白つぶし

「蟬の一生」

蟬の一生についてお話してみたいと思います。

ご存知の通り、蟬はそのほとんどの生涯を地中で過ごし (7年間といいますが)、わずか1週間 (これも諸説あるようです) を地上で活動したあと、死んでしまうと言われていました。夏に木々で鳴きまくる蟬の声も、彼らにしてみれば最後の活動としてのものであります。うるさいと言いながらも、1つの夏の風物詩として欠かせないものであります。

セミの幼虫は地中生活で人目に触れず、成虫は飼育が難しいので、その生態について十分に調べられているとは言えません。したがって、ここに書かれていることも含めて、検証が不十分な事項があると思いますが、蟬の生態については、セミは、卵→幼虫→成虫という不完全変態をする虫です。

日本の場合、成虫が出現するのは主に夏ですが、ハ

ルゼミのように春に出現するもの、チョウセンケナガニイニイのように秋に出現するものもいます。温暖化が進む近年では、東京などの都市部や九州などでは、10月に入ってもわずかながらセミが鳴いていることも珍しくありません。成虫期間は1-2週間ほどと言われていましたが、これは成虫の飼育が困難ですぐ死んでしまうことからきた俗説で、野外では1か月ほどとも言われています。

さらに、幼虫として地下生活する期間は3-17年（アブラゼミは6年）に達し、短命どころか昆虫類でも上位に入る寿命の長さもっています。

なぜ10年近く地中にいて、わずか1週間しか鳴かないのだろうか？

こう思ったのは私だけではないでしょう。生物学的な理由がおそらくあると思われませんが、ただ、1週間だけのための蟬の一生とは考えない方がいいと思います。蟬が鳴くのはオスがメスを呼び寄せる、いわゆる“配偶行動”だそうです。ということは、彼らの人生とは配偶者を探して、子を作って、人生おしまい、ということでしょうか。むしろその1週間の生涯のハイライトのために、7年の地中の生活はそのための準備期間ということであるのでしょうか。

人間に置き換えてみると、生涯の最後にハイライトが来るわけではありませんが、少なくとも“充実した時間のための準備の時間”というものがあって、それをどう使うかが肝要なのでは、と思われま。いい時ばかりでない人生ですが、日々の何気ない生活の中にも習得すべきことは沢山あるし、その日々の努力によって輝ける時間を過ごせるのだと思います。もしかしたら、いい晩年を過ごせる人はそういった日頃の生活から色々な努力をした人なのではないでしょうか。

釈迦は6年間の修行の後、悟りを得たと言われて

います。入滅の後、その修行は誕生以前の前世に及び、その期間も三阿僧祇劫（無数）とされました。その無限の修行の後、この娑婆世界の衆生救済に姿を現されたのだ、といわれます。言いたいことは、表面に出るよりはるかに長い時間の準備が大切なのだ、ということです。逆にいえばその表面にでない時間を無為に過ごす、表面に出たときにやはりすばらしいことが出来ないのでは…ということです。

“ローマは1日にしてならず”…何事も努力があって初めて成功があるということ。

S・A・A 報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

後和信英会員 本日もご出席ありがとうございます。先週はお休みして申し訳ございませんでした。

小形みちる会員 8月も終わりというのにまだまだ暑い日が続いています。お体に気をつけて下さいネ。

川野富喜子会員 垂井様ようこそご出席ありがとうございます。昔、熱心にロータリーへの会をすすめて来て下さったこと等、思い出します。

井上晴喜会員 先週の例会時、自ら携帯電話を鳴らすという大失態を犯してしまいました。切腹モノです。誠に申し訳ございません。

中尾八朗会員 垂井一さん、本日はよくお越し下さいました。今後ともよろしくお祈いします。

澤本栄子会員 日中はまだまだ暑く、うんざりしていますが、ひぐらしの鳴き声に少し気分が安らぎ、秋の気配を感じる様に思われます。

本日合計額 24,000円 今年度累計額 290,000円

*ロータリー財団

澤本栄子会員

本日合計額 5,000円

*米山奨学

澤本栄子会員

本日合計額 5,000円